



2023年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 八千代工業株式会社

コード番号 7298 URL <http://www.yachiyo-ind.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 可知 浩幸

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 管理本部長 (氏名) 堀田 貢市 (TEL) 04-2955-1211

四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 2022年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	90,834	21.8	5,144	30.9	7,639	92.2	4,888	127.6	4,244	159.2	9,567	565.1
2022年3月期第2四半期	74,560	6.6	3,931	188.0	3,975	213.0	2,147	—	1,638	—	1,438	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	177.25	—
2022年3月期第2四半期	68.41	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	152,412	84,860	70,426	46.2
2022年3月期	143,279	76,399	62,583	43.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	6.00	—	12.00	18.00
2023年3月期	—	17.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当 たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	180,000	9.6	10,000	△4.9	11,000	△7.6	6,000	△6.3	4,500	△12.7	187.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名） ー、除外 ー社（社名） ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	24,042,700株	2022年3月期	24,042,700株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	89,322株	2022年3月期	103,196株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	23,946,044株	2022年3月期2Q	23,939,525株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した予想であり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は様々な要因の変化により、記載の業績予想とは大きく異なる結果となり得ますことをご承知おきください。

なお、上記予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の売上収益は、依然として半導体供給不足による受注の減少はあるものの、アジアでの新型コロナウイルス感染症による生産減に伴う受注の減少からの持ち直しや、為替換算上の増収影響などにより、908億3千4百万円と前年同期に比べ162億7千5百万円、21.8%の増収となりました。利益につきましては、営業利益は、受注の増加などにより、51億4千4百万円と前年同期に比べ12億1千3百万円、30.9%の増益となりました。税引前四半期利益は、為替差益などにより、76億3千9百万円と前年同期に比べ36億6千4百万円、92.2%の増益、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、42億4千4百万円と前年同期に比べ26億7百万円、159.2%の増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

日本においては、売上収益は、119億6千4百万円と前年同期に比べ1千7百万円、0.1%の減収となりました。税引前四半期利益は、為替差益などにより、10億8千9百万円と前年同期に比べ2億9千7百万円、37.5%の増益となりました。

(米州)

米州においては、売上収益は、依然として半導体供給不足による受注の減少はあるものの、機種構成差や為替換算上の増収影響などにより、175億7千5百万円と前年同期に比べ34億7千7百万円、24.7%の増収となりました。税引前四半期損失は、為替差益などにより、1億7千4百万円と前年同期に比べ12億2千5百万円の改善となりました。

(中国)

中国においては、売上収益は、依然として半導体供給不足による受注の減少はあるものの、為替換算上の増収影響などにより、283億6千4百万円と前年同期に比べ57億4千4百万円、25.4%の増収となりました。税引前四半期利益は、受注の増加や原価改善効果などにより、49億6千7百万円と前年同期に比べ12億6千3百万円、34.1%の増益となりました。

(アジア)

アジアにおいては、売上収益は、新型コロナウイルス感染症による生産減に伴う受注の減少からの持ち直しや、為替換算上の増収影響などにより、329億3千1百万円と前年同期に比べ70億7千万円、27.3%の増収となりました。税引前四半期利益は、受注の増加などにより、16億5千3百万円と前年同期に比べ8億8千2百万円、114.4%の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、1,524億1千2百万円と前年度末に比べ91億3千3百万円の増加となりました。増加した要因は、その他の金融資産が23億1千2百万円、営業債権及びその他の債権が22億8百万円増加したことなどによるものであります。

負債合計は、675億5千2百万円と前年度末に比べ6億7千2百万円の増加となりました。増加した要因は、借入金が19億3千6百万円減少したものの、その他の金融負債が11億6千6百万円、営業債務及びその他の債務が5億4千9百万円増加したことなどによるものであります。

資本合計は、848億6千万円と前年度末に比べ84億6千1百万円の増加となりました。増加した要因は、利益剰余金が39億5千6百万円、その他の資本の構成要素が38億8千2百万円増加したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、法人所得税の支払額26億1千5百万円、有形固定資産の取得による支出19億9千8百万円、定期預金の預入15億8千7百万円などはあったものの、税引前四半期利益76億3千9百万円、減価償却費及び償却費41億3千3百万円、為替換算上の増加影響18億3千2百万円などにより、337億7千7百万円となり、前年度末に比べ15億2千3百万円増加しました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの前年同期に対する増減要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、法人所得税の支払額26億1千5百万円、営業債務及びその他の債務の減少額7億7千6百万円などはあったものの、税引前四半期利益76億3千9百万円、減価償却費及び償却費41億3千3百万円などにより、前年同期に比べ55億2千7百万円増加し、70億8千9百万円（前年同期は15億6千2百万円の収入）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は、有形固定資産の取得による支出19億9千8百万円、定期預金の預入15億8千7百万円などにより、前年同期に比べ10億5千万円増加し、39億4千1百万円（前年同期は28億9千万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は、配当金の支払額11億1千1百万円、短期借入金の純減額10億9千8百万円などにより、前年同期に比べ39億2千9百万円増加し、34億5千7百万円（前年同期は4億7千2百万円の収入）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日の決算発表時に公表いたしました業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表の「2023年3月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	32,253	33,777
営業債権及びその他の債権	31,988	34,196
その他の金融資産	2,323	4,537
棚卸資産	16,658	16,803
その他の流動資産	1,263	1,587
流動資産合計	84,486	90,900
非流動資産		
有形固定資産	49,568	51,774
無形資産	3,097	3,122
使用権資産	761	734
その他の金融資産	842	941
繰延税金資産	1,825	2,257
退職給付に係る資産	2,422	2,415
その他の非流動資産	278	269
非流動資産合計	58,793	61,512
資産合計	143,279	152,412

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	25,086	25,635
借入金	13,930	12,995
その他の金融負債	775	859
未払法人所得税	1,199	1,514
引当金	1,239	838
その他の流動負債	5,270	5,629
流動負債合計	47,499	47,470
非流動負債		
借入金	3,000	2,000
その他の金融負債	2,610	3,691
退職給付に係る負債	6,609	6,812
引当金	940	1,105
繰延税金負債	5,730	6,002
その他の非流動負債	492	471
非流動負債合計	19,381	20,081
負債合計	66,880	67,552
資本		
資本金	3,686	3,686
資本剰余金	3,500	3,499
利益剰余金	47,356	51,313
自己株式	△60	△53
その他の資本の構成要素	8,101	11,983
親会社の所有者に帰属する持分合計	62,583	70,426
非支配持分	13,816	14,434
資本合計	76,399	84,860
負債及び資本合計	143,279	152,412

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上収益	74,560	90,834
売上原価	△64,273	△78,412
売上総利益	10,287	12,422
販売費及び一般管理費	△5,434	△6,142
研究開発費	△1,048	△1,363
その他の収益	153	248
その他の費用	△26	△20
営業利益	3,931	5,144
金融収益	155	2,586
金融費用	△111	△92
税引前四半期利益	3,975	7,639
法人所得税費用	△1,827	△2,751
四半期利益	2,147	4,888
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,638	4,244
非支配持分	510	644
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	68.41	177.25

要約四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期利益	2,147	4,888
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の純変動	△763	△1
純損益に振り替えられることのない項目 合計	△763	△1
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	54	4,679
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	54	4,679
その他の包括利益合計	△709	4,678
四半期包括利益	1,438	9,567
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,178	8,126
非支配持分	260	1,440

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
2021年4月1日残高	3,686	3,490	42,449	△60
四半期包括利益				
四半期利益			1,638	
その他の包括利益				
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資 産の純変動				
在外営業活動体の換算差額				
四半期包括利益合計	—	—	1,638	—
所有者との取引等				
自己株式の取得				
自己株式の処分				
剰余金の配当			△192	
株式報酬取引		5		
所有者との取引等合計	—	5	△192	—
2021年9月30日残高	3,686	3,495	43,895	△60
2022年4月1日残高	3,686	3,500	47,356	△60
四半期包括利益				
四半期利益			4,244	
その他の包括利益				
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資 産の純変動				
在外営業活動体の換算差額				
四半期包括利益合計	—	—	4,244	—
所有者との取引等				
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				7
剰余金の配当			△288	
株式報酬取引		△2		
所有者との取引等合計	—	△2	△288	7
2022年9月30日残高	3,686	3,499	51,313	△53

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			合計	非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計			
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	在外営業活動体の換算差額				
2021年4月1日残高	824	2,273	3,097	52,663	12,353	65,015
四半期包括利益						
四半期利益				1,638	510	2,147
その他の包括利益						
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	△763		△763	△763		△763
在外営業活動体の換算差額		304	304	304	△250	54
四半期包括利益合計	△763	304	△459	1,178	260	1,438
所有者との取引等						
自己株式の取得				—		—
自己株式の処分				—		—
剰余金の配当				△192	△540	△732
株式報酬取引				5		5
所有者との取引等合計	—	—	—	△187	△540	△727
2021年9月30日残高	61	2,577	2,638	53,654	12,072	65,726

2022年4月1日残高	241	7,860	8,101	62,583	13,816	76,399
四半期包括利益						
四半期利益				4,244	644	4,888
その他の包括利益						
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	△1		△1	△1		△1
在外営業活動体の換算差額		3,883	3,883	3,883	797	4,679
四半期包括利益合計	△1	3,883	3,882	8,126	1,440	9,567
所有者との取引等						
自己株式の取得				△0		△0
自己株式の処分				7		7
剰余金の配当				△288	△823	△1,111
株式報酬取引				△2		△2
所有者との取引等合計	—	—	—	△283	△823	△1,106
2022年9月30日残高	240	11,743	11,983	70,426	14,434	84,860

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	3,975	7,639
減価償却費及び償却費	3,770	4,133
金融収益	△155	△2,586
金融費用	111	92
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	2,676	△37
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,877	1,142
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△4,253	△776
引当金の増減額(△は減少)	△131	△584
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	79	70
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	11	7
その他(純額)	519	484
小計	3,725	9,583
利息及び配当金の受取額	136	198
利息の支払額	△55	△77
法人所得税の支払額又は還付額	△2,244	△2,615
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,562	7,089
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,321	△1,998
有形固定資産の売却による収入	28	53
無形資産の取得による支出	△759	△404
定期預金の預入又は払戻(純額)	1,139	△1,587
その他(純額)	22	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,890	△3,941
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,426	△1,098
長期借入金の返済による支出	△1,000	△1,000
自己株式の取得による支出	—	△0
自己株式の処分による収入	—	7
親会社の所有者への配当金の支払額	△192	△288
非支配持分への配当金の支払額	△540	△823
その他(純額)	△221	△254
財務活動によるキャッシュ・フロー	472	△3,457
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△857	△308
現金及び現金同等物に係る換算差額	△112	1,832
現金及び現金同等物の期首残高	21,738	32,253
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,770	33,777

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は次のとおりであります。

前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	米州	中国	アジア	その他の地域	計		
売上収益								
外部顧客への売上収益	11,980	14,099	22,620	25,860	—	74,560	—	74,560
セグメント間の内部売上収益	4,166	103	877	589	—	5,735	△5,735	—
合計	16,147	14,201	23,497	26,449	—	80,294	△5,735	74,560
セグメント利益(△損失) (税引前四半期利益又は損失)	792	△1,399	3,704	771	3	3,870	105	3,975

(注) 1 「調整額」の内容は、次のとおりであります。

(1) 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

(2) セグメント利益(△損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	米州	中国	アジア	その他の地域	計		
売上収益								
外部顧客への売上収益	11,964	17,575	28,364	32,931	—	90,834	—	90,834
セグメント間の内部売上収益	4,379	13	652	997	—	6,043	△6,043	—
合計	16,343	17,589	29,017	33,928	—	96,877	△6,043	90,834
セグメント利益(△損失) (税引前四半期利益又は損失)	1,089	△174	4,967	1,653	1	7,537	103	7,639

(注) 1 「調整額」の内容は、次のとおりであります。

(1) 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

(2) セグメント利益(△損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。